

リスク係数

リスク係数 りすくけいすう

名目致死確率係数のことである。放射線による確率的影響に対し単位線量当たりの影響の誘発頻度、すなわち、低線量および低線量率の放射線被ばくによる癌死亡確率の評価に適用する代表的数値をいう。放射線防護の目的のためには男女区別なく広い範囲の年齢層を含んだ集団に同じように適用できることが望ましいので単一の数値が決められている。また評価に用いるモデルおよび放射線以外の死因との競合補正での年齢の影響等を考慮して作業者集団と一般公衆とを区別してリスク係数が与えられている。ＩＣＲＰによれば、１９９０年勧告ではリスク係数は１９７７年勧告に比し約３倍になっている。

<登録年月>

1998年01月
